

大淀川水系萩原川洪水浸水想定区域図(想定最大規模)



1 説明文

(1) この図は、大淀川水系萩原川の水位周知区間について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域図は、指定時点の萩原川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により萩原川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2 基本事項等

(1) 作成主体 宮崎県
 (2) 指定年月日 令和元年7月18日
 (3) 告示番号 宮崎県告示第180号
 (4) 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条 第1項
 (5) 対象となる水位周知河川
 ・大淀川水系萩原川(実施区間)
 左岸: 都城市安久町上豊橋から大淀川への合流点まで
 右岸: 都城市上長飯町上豊橋から大淀川への合流点まで
 (6) 指定の前提となる降雨 萩原川流域の6時間総雨量458mm
 (7) 関係市町村 都城市・三股町

凡例

浸水した場合に想定される水深
(ランク別)

	0.5m未満の区域
	0.5m~3.0m未満の区域
	3.0m~5.0m未満の区域
	5.0m~10.0m未満の区域
	10.0m~20.0m未満の区域
	20.0m以上の区域
	市町境界
	河川等範囲
	浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川



この地図の作成に当たっては、国土地理院の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。(承認番号 平30情使 第1465号)